

受講者募集中

主催 学校法人福山大学
後援 エフエムふくやま

「福山平成大学発！リレー講座」

- これからの時代を 生きるために -

これからの時代を生きるための、福山大学及び福山平成大学からの提言を発信します。ふるってご参加下さい。

第7回 講師 田中 三樹

(福山平成大学 経営学部 経営学科 教授)

経営史学会、日本経営学会、企業家研究フォーラム 所属



テーマ “「日本的経営」の戦後史”

日時 2013年11月28日(木) 18:30 - 20:00 (開場18:00)

日本の戦後は、民主化と非軍事化をめざしたGHQ統治のもとで始まりました。経済民主化の中心は、三大改革(財閥解体・農地改革・労働改革)としてよく知られています。なかでも、財閥解体は戦前戦時の会社の仕組みを大きく変えたものであり、その影響下で日本企業も新たなスタートを切ることとなりました。すなわち、一挙に若返った経営者は、例えば、新生産技術の導入、販売システムの再構築、労働問題の解決、安定株主(企業買収防止を目的とする会社の対株主政策)による経営権の確保、といった多くの課題を抱えていました。

本講座では、財閥解体に起因する経営権をめぐる問題を取り上げます。「日本的経営」最大の特徴は、安定株主の存在です。GHQにより改変を強制された株式所有構造は、その後半世紀を経て劇的にその姿を変えました。それは、株式の相互持合を核として企業経営から株主の影響を排除するために、安定株主との協力体制を進めるという仕組みでした。

会場 福山駅北口正面 宮地茂記念館

福山市丸之内1丁目2番40号

TEL: 084-932-6300

どなたでもご参加いただけます。 参加費無料



問い合わせ先 〒729-0292 福山市学園町1番地三蔵 福山大学 企画・文書課
TEL: 084-936-2111 (内線 2900) FAX: 084-936-2213
E-mail: renkei@fucc.fukuyama-u.ac.jp